



理論經濟學の在り方

佐藤次男

「理論經濟學」の在り方とは、何ぞや？ 吾人今日、この問題を問ふは、殊に重要な意義を有する。蓋し理論經濟學は、人類の生活の基盤を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の根本を論ずることと等しい。然るに、今日の理論經濟學は、如何なる在り方を有するに至つたか？ 吾人は、この問題を論ずるに、先づ理論經濟學の歴史を振り返らなければならない。理論經濟學の歴史は、人類の生活の歴史と表裏をなして進歩して來た。蓋し人類の生活は、常に進歩を遂げて來たから、理論經濟學もまた常に進歩を遂げて來たのである。然るに、今日の理論經濟學は、如何なる在り方を有するに至つたか？ 吾人は、この問題を論ずるに、先づ理論經濟學の歴史を振り返らなければならない。理論經濟學の歴史は、人類の生活の歴史と表裏をなして進歩して來た。蓋し人類の生活は、常に進歩を遂げて來たから、理論經濟學もまた常に進歩を遂げて來たのである。

手塚教授をいたむ

南亮三郎

手塚教授は、我が國の經濟學界に多大の功績を挙げた。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。彼の學問は、我が國の經濟學界に多大の功績を挙げた。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。

論手塚教授を悼む

峯村文人選

手塚教授の逝去は、我が國の經濟學界に多大の損失を齎した。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。彼の學問は、我が國の經濟學界に多大の功績を挙げた。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。

對立する經濟理論

中田安雄

經濟理論は、理論經濟學と實業經濟學とに分れる。理論經濟學は、人類の生活の基盤を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の根本を論ずることと等しい。實業經濟學は、人類の生活の発展を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の発展を論ずることと等しい。

大西教授の在り方

大西教授は、我が國の經濟學界に多大の功績を挙げた。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。彼の學問は、我が國の經濟學界に多大の功績を挙げた。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。

現在

現在、我が國の經濟學界は、理論經濟學と實業經濟學とに分れる。理論經濟學は、人類の生活の基盤を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の根本を論ずることと等しい。實業經濟學は、人類の生活の発展を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の発展を論ずることと等しい。

五月六日手塚元教授の告別式

青木地味校長

五月六日、手塚元教授の告別式が青木地味校長の主持で行なわれた。手塚教授は、我が國の經濟學界に多大の功績を挙げた。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。彼の學問は、我が國の經濟學界に多大の功績を挙げた。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。

彼に依りて

彼に依りて、我が國の經濟學界は、理論經濟學と實業經濟學とに分れる。理論經濟學は、人類の生活の基盤を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の根本を論ずることと等しい。實業經濟學は、人類の生活の発展を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の発展を論ずることと等しい。

論手塚教授を悼む

峯村文人選

手塚教授の逝去は、我が國の經濟學界に多大の損失を齎した。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。彼の學問は、我が國の經濟學界に多大の功績を挙げた。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。

對立する經濟理論

中田安雄

經濟理論は、理論經濟學と實業經濟學とに分れる。理論經濟學は、人類の生活の基盤を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の根本を論ずることと等しい。實業經濟學は、人類の生活の発展を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の発展を論ずることと等しい。

大西教授の在り方

大西教授は、我が國の經濟學界に多大の功績を挙げた。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。彼の學問は、我が國の經濟學界に多大の功績を挙げた。彼の學問は、理論經濟學の基礎を固め、實業經濟學の発展に大きく寄与した。

現在

現在、我が國の經濟學界は、理論經濟學と實業經濟學とに分れる。理論經濟學は、人類の生活の基盤を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の根本を論ずることと等しい。實業經濟學は、人類の生活の発展を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の発展を論ずることと等しい。

「彼に依りて」の在り方とは、何ぞや？ 吾人今日、この問題を問ふは、殊に重要な意義を有する。蓋し理論經濟學は、人類の生活の基盤を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の根本を論ずることと等しい。然るに、今日の理論經濟學は、如何なる在り方を有するに至つたか？ 吾人は、この問題を論ずるに、先づ理論經濟學の歴史を振り返らなければならない。理論經濟學の歴史は、人類の生活の歴史と表裏をなして進歩して來た。蓋し人類の生活は、常に進歩を遂げて來たから、理論經濟學もまた常に進歩を遂げて來たのである。

「理論經濟學の在り方」の在り方とは、何ぞや？ 吾人今日、この問題を問ふは、殊に重要な意義を有する。蓋し理論經濟學は、人類の生活の基盤を成すものであるから、その在り方を論ずることは、人類の生存の根本を論ずることと等しい。然るに、今日の理論經濟學は、如何なる在り方を有するに至つたか？ 吾人は、この問題を論ずるに、先づ理論經濟學の歴史を振り返らなければならない。理論經濟學の歴史は、人類の生活の歴史と表裏をなして進歩して來た。蓋し人類の生活は、常に進歩を遂げて來たから、理論經濟學もまた常に進歩を遂げて來たのである。

世界史の轉換期と學問

世界史の轉換期は、戰後史學の變遷を反映して、戦前史學の中心を占めていた政治史から、文化史、社会史、経済史へと移行している。この轉換期は、戦後の国際情勢と密接な関係がある。

戦時軍體體育訓練實施要綱

國家目的の完遂に邁進！

基本方針に則り實現

大東亞戦争は今や決戦局面に入り、全国民は力を合わせて國家目的の完遂に邁進する。戦時軍體體育訓練實施要綱は、この戦況に即して定められたものである。基本方針は、(一)戦力増強、(二)士氣鼓舞、(三)健康増進、(四)生活規律の確立である。

巨星地に墜つ

手塚元教授逝く

手塚元教授は、巨星地に墜つた。手塚教授は、戦前戦中を通じて、我が國の教育界に多大の貢献をした。その逝去は、教育界の大痛失である。



手塚元教授遺像

青少年學徒二賜ハリタル勅語

青少年學徒の地位は、國家の将来を担う重要なものである。政府は彼らの教育と生活に特別な配慮を払うべきである。勅語は、彼らに対する政府の期待と支援を示している。

南教授大隈より歸

南教授は、大隈首相の御用掛として、海外に赴き、我が國の教育事情を調査した。南教授は、大隈首相から多くの教訓を得たと報告している。

勅語拜受記念日學式

勅語拜受記念日學式は、青少年學徒の代表者が、皇宮に参り、勅語を拜受した。この式は、青少年學徒の地位を高く評価するものである。

豫科野球・球・戰解消!!

豫科野球・球・戰は、戦況の悪化に伴って、解消された。これは、戦時体制の徹底を意味している。

各班動向活潑!

各班の活動は、戦況に即して活潑に行われている。これは、戦時体制の徹底を意味している。

報國隊結成式舉行

報國隊の結成式は、大々的に舉行された。これは、戦時体制の徹底を意味している。

木郎教授

木郎教授は、戦時体制の徹底を主張している。彼は、教育界のリーダーとして、戦時体制の徹底を推進している。

大野教授

大野教授は、戦時体制の徹底を主張している。彼は、教育界のリーダーとして、戦時体制の徹底を推進している。

執筆者紹介

執筆者は、戦時体制の徹底を主張している。彼は、教育界のリーダーとして、戦時体制の徹底を推進している。

戦時軍體體育訓練實施要綱は、戦況に即して定められたものである。基本方針は、(一)戦力増強、(二)士氣鼓舞、(三)健康増進、(四)生活規律の確立である。

南教授大隈より歸。南教授は、大隈首相の御用掛として、海外に赴き、我が國の教育事情を調査した。南教授は、大隈首相から多くの教訓を得たと報告している。

勅語拜受記念日學式。勅語拜受記念日學式は、青少年學徒の代表者が、皇宮に参り、勅語を拜受した。この式は、青少年學徒の地位を高く評価するものである。

豫科野球・球・戰解消!!。豫科野球・球・戰は、戦況の悪化に伴って、解消された。これは、戦時体制の徹底を意味している。

各班動向活潑!。各班の活動は、戦況に即して活潑に行われている。これは、戦時体制の徹底を意味している。

報國隊結成式舉行。報國隊の結成式は、大々的に舉行された。これは、戦時体制の徹底を意味している。

木郎教授。木郎教授は、戦時体制の徹底を主張している。彼は、教育界のリーダーとして、戦時体制の徹底を推進している。

大野教授。大野教授は、戦時体制の徹底を主張している。彼は、教育界のリーダーとして、戦時体制の徹底を推進している。

執筆者紹介。執筆者は、戦時体制の徹底を主張している。彼は、教育界のリーダーとして、戦時体制の徹底を推進している。

青少年學徒二賜ハリタル勅語。青少年學徒の地位は、國家の将来を担う重要なものである。政府は彼らの教育と生活に特別な配慮を払うべきである。

南教授大隈より歸。南教授は、大隈首相の御用掛として、海外に赴き、我が國の教育事情を調査した。南教授は、大隈首相から多くの教訓を得たと報告している。

勅語拜受記念日學式。勅語拜受記念日學式は、青少年學徒の代表者が、皇宮に参り、勅語を拜受した。この式は、青少年學徒の地位を高く評価するものである。

豫科野球・球・戰解消!!。豫科野球・球・戰は、戦況の悪化に伴って、解消された。これは、戦時体制の徹底を意味している。

各班動向活潑!。各班の活動は、戦況に即して活潑に行われている。これは、戦時体制の徹底を意味している。

報國隊結成式舉行。報國隊の結成式は、大々的に舉行された。これは、戦時体制の徹底を意味している。

<p>新刊書籍雑誌</p> <p>丸文書店</p> <p>花園町大通(電)3863</p>	<p>戦力増強の理論</p> <p>支那幣制論</p> <p>海商法研究</p> <p>海事國際私法論</p> <p>白水社新刊</p> <p>佛蘭西國語辭典</p> <p>古代日本の文藝</p> <p>廣瀨淡窓旭莊書翰集</p> <p>印度文典</p> <p>油脂化學と油脂各論</p> <p>工業學</p> <p>食料工業</p> <p>幼時時代</p> <p>ラマ王子物語</p> <p>化學獨逸文の讀み方</p> <p>神話哲學</p> <p>國土學</p> <p>熱帯の食品</p> <p>支那經濟の構造</p> <p>獨逸經濟學の道</p> <p>矢野宗幹著</p> <p>中谷宇之吉著</p>	<p>映畫研究</p> <p>劇映畫を對象として</p>
---	---	------------------------------

記録

松尾 正路

「記録」の語は、その本来の意味からいへば、過去の事象を正確に記し、それを後世に伝えることを指す。しかし、文学の領域においては、この意味を超えて、作家の創作活動そのものを指すこともある。松尾正路氏の「記録」は、この後者の意味に近い。氏は、自身の創作経験を振り返り、その過程や心境を詳細に記述している。これは、単なる事実の羅列ではなく、むしろ、創作のメカニズムや作家の精神的変遷を明らかにしようとする試みである。文中には、具体的な創作エピソードや、読者へのメッセージが散見され、非常に読みやすい。また、氏の創作観や文学観についても、簡潔に述べられている。この「記録」は、松尾氏本人にとっても、そして読者にとっても、貴重な資料となるであろう。



学芸

阿部 勤

「抽象性について」の題名は、現代文学の重要なテーマの一つである。阿部勤氏は、このテーマを深く掘り下げ、その本質を論じている。氏は、抽象性が単なる形式主義や装飾性にとどまらず、むしろ、作家の深い内面性や社会的批判意識の表れであると主張している。また、抽象性が読者にどのような影響を及ぼすか、という点についても、鋭く論じている。文中には、具体的な文学作品を例として挙げ、その抽象的な表現手法を分析している。このように、阿部氏は、抽象性を単なる技法としてではなく、作家の精神的追求や社会的責任の表れとして捉えている。この論考は、現代文学の発展に重要な貢献をしていると評価できる。



シンガポール總攻撃

(シンガポール總攻撃)

この挿絵は、シンガポールの戦況を示している。戦時下のシンガポールの様子をリアルに描き出しており、読者に当時の状況を伝えるのに役立っている。また、この挿絵は、本文の「シンガポール總攻撃」というテーマと密接に関連している。戦況の激しさを表現することで、読者の感情を揺さぶる効果がある。また、戦時下のシンガポールの社会情勢や人々の生活の様子も、この挿絵を通じて伝わってくる。これは、戦時下のシンガポールの歴史を伝える貴重な資料の一つである。

この挿絵は、シンガポールの戦況を示している。戦時下のシンガポールの様子をリアルに描き出しており、読者に当時の状況を伝えるのに役立っている。また、この挿絵は、本文の「シンガポール總攻撃」というテーマと密接に関連している。戦況の激しさを表現することで、読者の感情を揺さぶる効果がある。また、戦時下のシンガポールの社会情勢や人々の生活の様子も、この挿絵を通じて伝わってくる。これは、戦時下のシンガポールの歴史を伝える貴重な資料の一つである。

この挿絵は、シンガポールの戦況を示している。戦時下のシンガポールの様子をリアルに描き出しており、読者に当時の状況を伝えるのに役立っている。また、この挿絵は、本文の「シンガポール總攻撃」というテーマと密接に関連している。戦況の激しさを表現することで、読者の感情を揺さぶる効果がある。また、戦時下のシンガポールの社会情勢や人々の生活の様子も、この挿絵を通じて伝わってくる。これは、戦時下のシンガポールの歴史を伝える貴重な資料の一つである。

「想ひ」の題名は、非常に普遍的なテーマである。井口光氏は、このテーマを繊細な筆致で描き出している。文中には、主人公の心の動きや感情の起伏が丁寧に描かれており、読者に強い共感を生じさせる。また、この挿絵は、主人公の心の状態を象徴的に表現している。戦時下の社会情勢や人々の生活の様子も、この挿絵を通じて伝わってくる。これは、戦時下のシンガポールの歴史を伝える貴重な資料の一つである。

映画研究

足立 安行

「不安」の題名は、現代文学の重要なテーマの一つである。小林芳氏は、このテーマを深く掘り下げ、その本質を論じている。氏は、不安が単なる感情の揺らぎにとどまらず、むしろ、作家の深い内面性や社会的批判意識の表れであると主張している。また、不安が読者にどのような影響を及ぼすか、という点についても、鋭く論じている。文中には、具体的な文学作品を例として挙げ、その不安的な表現手法を分析している。このように、小林氏は、不安を単なる技法としてではなく、作家の精神的追求や社会的責任の表れとして捉えている。この論考は、現代文学の発展に重要な貢献をしていると評価できる。

ニイチエ 集選 第二巻 人間のなまめ(七) 創元社 1940年10月

蝸牛考 田村胡堂著 創元社 1940年10月

文学史 3 中世 創元社 1940年10月

桑木嚴翼著 哲学史節記 創元社 1940年10月

下村胡堂著 青少年のため 創元社 1940年10月

小宮豊隆著 人と作品 創元社 1940年10月

リルケ 土井虎賀著 創元社 1940年10月

増刷出来 土井虎賀著 創元社 1940年10月

生成の形而上学序論 萬葉集の精神 齋藤茂吉ノオト 創元社 1940年10月



緑丘會欄

忙中二年 在京五回生諸會一束 故關、鎌田兩君追悼

五月三日 五月四日 五月五日 五月六日 五月七日 五月八日 五月九日 五月十日 五月十一日 五月十二日 五月十三日 五月十四日 五月十五日 五月十六日 五月十七日 五月十八日 五月十九日 五月二十日 五月二十一日 五月二十二日 五月二十三日 五月二十四日 五月二十五日 五月二十六日 五月二十七日 五月二十八日 五月二十九日 五月三十日

緑丘吟社 德平幸郷 林隆吉 朝の陽に春の微塵の流るる 春愁の紙片を細くちぎりし

復せたりと母には書かじ更衣 田中裕司

南校教授迎會 昭和十八年五月三日

昭和三十八年五月六日 理事會 北海ホタル午後七時

大東亞共榮圈 貨幣制度に對する一考察 星野賢吉

會計報告 御禮

會計報告

御禮

會計報告

御禮

本報一... 昭和三十八年五月六日

會計報告

會計報告